

調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、県民の生活と県政の主要分野にわたる県民の関心、要望、意向などをとらえ、県政推進の基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査の項目

(1) 県民意識調査

- ①環境と生活について
- ②健康について
- ③福祉について
- ④観光について
- ⑤千葉県の農林水産物について
- ⑥防災に関する取り組みについて
- ⑦地方分権について
- ⑧広報・広聴活動について

(2) 県政への要望

3. 調査の設計

(1) 調査地域 千葉県全域

(2) 調査対象 満20歳以上の男女個人

(3) 標本数 3,000人

(4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法

※層化二段無作為抽出法とは、行政単位と地域によって県内をブロックごとに分類し（層化）、各層に調査地点を人口に応じて比例配分し、国勢調査における調査区域及び住民基本台帳を利用して（二段）、各地点ごとに一定数のサンプル抽出を行うものである。

(5) 調査方法 郵送法（郵送配付－郵送回収）

(6) 調査時期 平成27年8月12日～8月31日

4. 調査機関

株式会社 マーケティング・リサーチ・サービス

5. 回収結果

標本数 (A)	3,000件
総回収数 (B)	1,586件
有効回収数 (C)	1,580件
無効回収数	6件
回収率 (B/A)	52.87%
有効回収率 (C/A)	52.67%

標本抽出方法

調査対象 : 千葉県内の市町村に居住する満 20 歳以上の男女個人
 標本数 : 3,000 人
 地点数 : 市部 193 地点
 郡部 7 地点
 計 200 地点
 抽出法 : 層化二段無作為抽出法

[層 化]

1. 県内を、次の 11 地域に分類した。

地域名	該 当 市 郡 名
①千葉地域	千葉市、市原市
②葛南地域	市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市
③東葛飾地域	松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市
④印旛地域	成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、印旛郡
⑤香取地域	香取市、香取郡
⑥海匝地域	銚子市、旭市、匝瑳市
⑦山武地域	東金市、山武市、大網白里市、山武郡
⑧長生地域	茂原市、長生郡
⑨夷隅地域	勝浦市、いすみ市、夷隅郡
⑩安房地域	館山市、鴨川市、南房総市、安房郡
⑪君津地域	木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市

2. 各地域内においては、
さらに市部、郡部に分け、層とした。

(注) ここでいう市とは、
平成27年4月1日現在市制施行の
地域をさす。



[標本数の配分]

各地域・市郡規模別の層における満20歳以上の人口（平成26年4月1日現在の推定数）に対して、3,000の標本数を比例配分した。

[抽出]

1. 平成22年国勢調査時に設定された調査区を、第1次抽出単位となる調査単位として使用した。

2. 調査地点の抽出は、調査地点が2地点以上に割り当てられた層については、

$$\left[\frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}} = \text{抽出間隔} \right] \text{を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。}$$

3. 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、平成22年国勢調査時の「標準地域コード一覧」に従った。

4. 調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲内（町・丁目・番地等を指定）を、住民基本台帳から等間隔抽出法によって抽出した。

以上の結果、各地域・市郡別（層別）の標本数・調査地点数は、次のとおりである。

地域 \ 市郡	市部	郡部	計
①千葉地域	1,018,431 585 39	0 0 0	1,018,431 585 39
②葛南地域	1,319,454 765 51	0 0 0	1,319,454 765 51
③東葛飾地域	1,203,020 705 47	0 0 0	1,203,020 705 47
④印旛地域	556,040 330 22	36,864 15 1	592,904 345 23
⑤香取地域	69,313 45 3	31,521 15 1	100,834 60 4
⑥海匝地域	147,411 90 6	0 0 0	147,411 90 6
⑦山武地域	139,299 75 5	43,000 30 2	182,299 105 7
⑧長生地域	77,381 45 3	53,992 30 2	131,373 75 5
⑨夷隅地域	52,186 30 2	15,832 15 1	68,018 45 3
⑩安房地域	107,414 60 4	7,639 0 0	115,053 60 4
⑪君津地域	272,657 165 11	0 0 0	272,657 165 11
計	4,962,606 2,895 193	188,848 105 7	5,151,454 3,000 200

(注) 上段は満20歳以上の人口（平成26年4月1日現在）、中段は標本数、下段は調査地点数である。

調査地点一覧

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
①千葉地域	千葉市中央区港町	15	①	市原市田淵旧日竹	15
	千葉市中央区青葉町	15		市原市国分寺台中央3丁目	15
	千葉市中央区松波1丁目	15	②葛南地域	市川市南八幡1丁目	15
	千葉市中央区星久喜町	15		市川市平田4丁目	15
	千葉市中央区川戸町	15		市川市若宮2丁目	15
	千葉市中央区蘇我5丁目	15		市川市大和田5丁目	15
	千葉市中央区新宿2丁目	15		市川市東菅野2丁目	15
	千葉市花見川区花園5丁目	15		市川市原木2丁目	15
	千葉市花見川区幕張町3丁目	15		市川市市川南4丁目	15
	千葉市花見川区宮野木台1丁目	15		市川市曾谷1丁目	15
	千葉市花見川区長作町	15		市川市妙典2丁目	15
	千葉市花見川区花見川	15		市川市大野町4丁目	15
	千葉市花見川区瑞穂2丁目	15		市川市富浜3丁目	15
	千葉市稲毛区黒砂3丁目	15		市川市日之出	15
	千葉市稲毛区小仲台3丁目	15		市川市新浜1丁目	15
	千葉市稲毛区作草部町	15		市川市福栄2丁目	15
	千葉市稲毛区柏台	15		市川市新井2丁目	15
	千葉市稲毛区小仲台5丁目	15		市川市中山1丁目	15
	千葉市若葉区桜木7丁目	15		船橋市湊町3丁目	15
	千葉市若葉区西都賀1丁目	15		船橋市東船橋3丁目	15
	千葉市若葉区貝塚町	15		船橋市浜町1丁目	15
	千葉市若葉区小倉台4丁目	15		船橋市二子町	15
	千葉市若葉区多部田町	15		船橋市西船4丁目	15
	千葉市緑区古市場町	15		船橋市北本町1丁目	15
	千葉市緑区あすみが丘4丁目	15		船橋市旭町3丁目	15
	千葉市緑区おゆみ野中央4丁目	15		船橋市古作4丁目	15
	千葉市美浜区磯辺5丁目	15		船橋市金杉7丁目	15
	千葉市美浜区磯辺4丁目	15		船橋市八木が谷1丁目	15
	千葉市美浜区高浜3丁目	15		船橋市松が丘5丁目	15
	千葉市美浜区打瀬3丁目	15		船橋市新高根6丁目	15
	市原市加茂2丁目	15		船橋市高根台2丁目	15
	市原市郡本4丁目	15	船橋市習志野台8丁目	15	
	市原市潤井戸	15	船橋市飯山満町3丁目	15	
市原市飯沼	15	船橋市薬円台2丁目	15		
市原市西五所	15	船橋市田喜野井5丁目	15		
市原市ちはら台南2丁目	15	船橋市前原東2丁目	15		
市原市椎の木台2丁目	15	船橋市湊町2丁目	15		

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
② 葛南地域	習志野市津田沼7丁目	15	③ 東葛飾地域	野田市東高野	15
	習志野市秋津5丁目	15		柏市富里2丁目	15
	習志野市藤崎2丁目	15		柏市豊四季台3丁目	15
	習志野市花咲2丁目	15		柏市柏	15
	習志野市東習志野5丁目	15		柏市永楽台2丁目	15
	八千代市大和田新田	15		柏市豊四季216～217番地	15
	八千代市米本団地	15		柏市宿連寺	15
	八千代市下市場1丁目	15		柏市逆井／逆井5丁目	15
	八千代市八千代台北16丁目	15		柏市東山2丁目	15
	八千代市八千代台北10丁目	15		柏市加賀2丁目	15
	八千代市八千代台南3丁目	15		柏市柏の葉3丁目	15
	浦安市北栄1丁目	15		柏市向原町	15
	浦安市富士見3丁目	15		柏市大津ヶ丘3丁目	15
	浦安市堀江4丁目	15		流山市野々下5丁目	15
	浦安市入船3丁目	15		流山市南流山1丁目	15
浦安市猫実3丁目	15	流山市西初石4丁目	15		
③ 東葛飾地域	松戸市緑ヶ丘2丁目	15	流山市江戸川台西1丁目	15	
	松戸市松戸	15	流山市大字東深井	15	
	松戸市南花島2丁目	15	我孫子市寿1丁目	15	
	松戸市稔台	15	我孫子市並木7丁目	15	
	松戸市下矢切	15	我孫子市湖北台9丁目	15	
	松戸市中根115番地	15	我孫子市布佐平和台1丁目	15	
	松戸市金ヶ作	15	鎌ヶ谷市道野辺中央3丁目	15	
	松戸市牧の原	15	鎌ヶ谷市初富	15	
	松戸市西馬橋幸町	15	鎌ヶ谷市馬込沢	15	
	松戸市新松戸北2丁目	15	鎌ヶ谷市南初富5丁目	15	
	松戸市中根435～452番地	15	成田市並木町	15	
	松戸市栗ヶ沢	15	成田市美郷台3丁目	15	
	松戸市五香2丁目	15	成田市山之作／吉倉	15	
	松戸市新松戸北1丁目	15	成田市本三里塚	15	
	松戸市小金	15	成田市多良貝	15	
	松戸市西馬橋4丁目	15	佐倉市宮小路町	15	
	松戸市中根10番地	15	佐倉市石川	15	
	野田市大殿井	15	佐倉市新白井田	15	
	野田市山崎	15	佐倉市中志津5丁目	15	
	野田市上花輪／上花輪新町	15	佐倉市上志津	15	
野田市蕃昌	15	四街道市さちが丘2丁目	15		

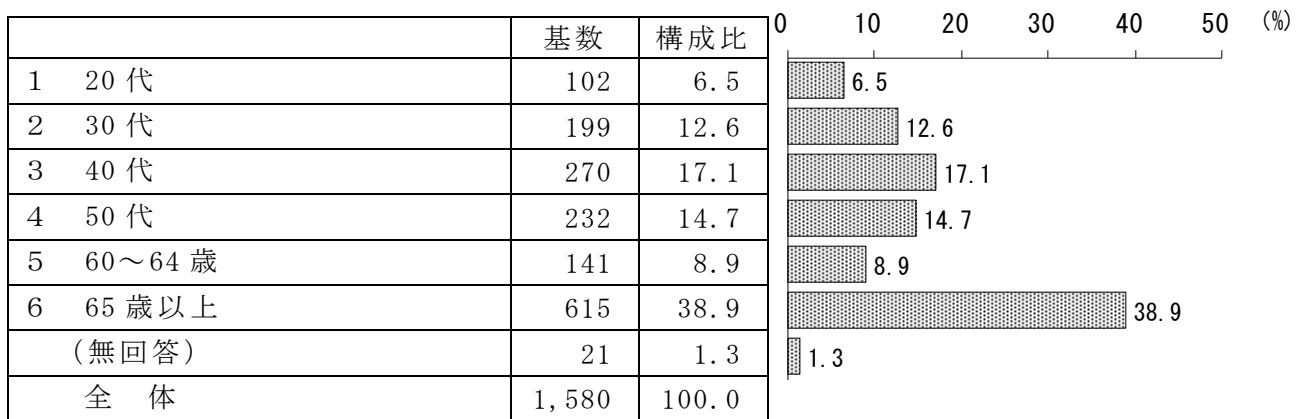
地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数	
④ 印旛地域	四街道市四街道	15	⑨ 夷隅地域	勝浦市浜行川	15	
	四街道市千代田4丁目	15		いすみ市日在	15	
	八街市八街ほ	15		夷隅郡大多喜町粟又	15	
	八街市八街は	15	⑩ 安房地域	館山市北条	15	
	印西市小林	15		館山市東長田／西長田／出野尾	15	
	印西市高花4丁目	15		鴨川市内浦5区	15	
	印西市平賀学園台3丁目	15		南房総市千倉町白子	15	
	白井市堀込1丁目	15		⑪ 君津地域	木更津市中央2丁目	15
	白井市けやき台1丁目	15			木更津市清見台南2丁目	15
	富里市七栄	15	木更津市桜井／港南台1丁目		15	
	富里市日吉台6丁目	15	木更津市高柳2丁目		15	
	印旛郡酒々井町下岩橋	15	君津市東坂田4丁目		15	
	⑤ 香取地域	香取市佐原ホ	15		君津市人見	15
香取市野田		15	君津市塚原		15	
香取市長岡		15	富津市上飯野／下飯野		15	
香取郡東庄町栗野		15	富津市富津		15	
⑥ 海匝地域	銚子市海鹿島町	15	袖ヶ浦市福王台3丁目		15	
	銚子市陣屋町	15	袖ヶ浦市三箇		15	
	銚子市三崎町1丁目	15				
	旭市足川	15				
	旭市上永井	15				
	匝瑳市八日市場イ	15				
⑦ 山武地域	東金市台方	15				
	東金市求名	15				
	山武市富口	15				
	山武市蓮沼口	15				
	大網白里市季美の森南4丁目	15				
	山武郡九十九里町粟生	15				
	山武郡横芝光町栗山	15				
⑧ 長生地域	茂原市高師／高師町3丁目	15				
	茂原市大芝	15				
	茂原市六田台	15				
	長生郡長生村信友	15				
	長生郡長柄町高山	15				

回答者の属性

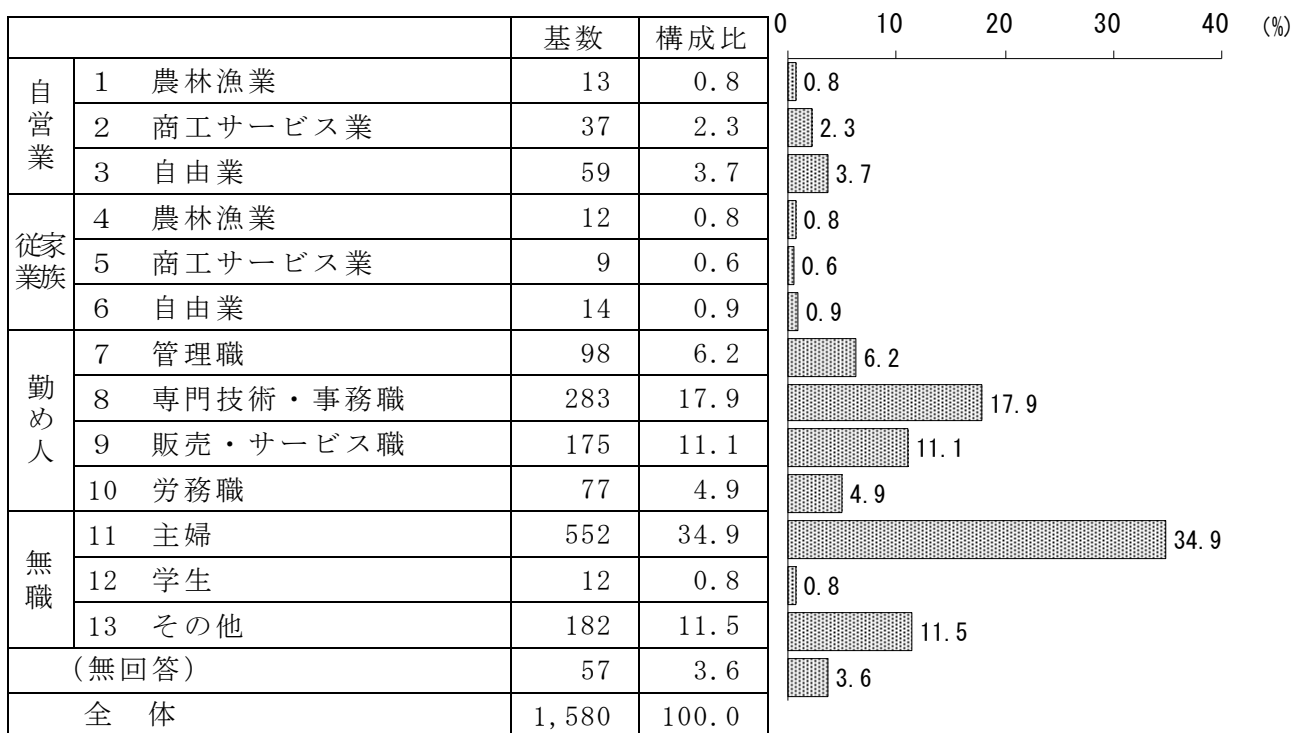
1. 性



2. 年 代

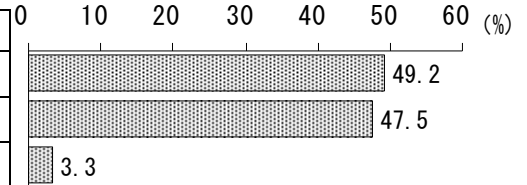


3. 本人職業



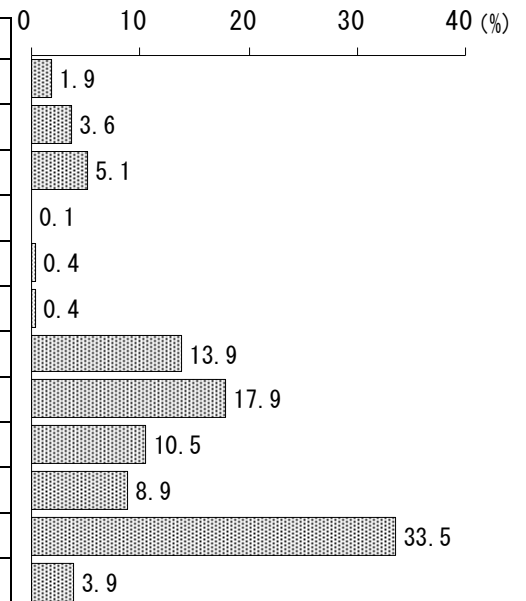
4. 世帯内の地位

	基数	構成比
1 主として家計を支えている	778	49.2
2 家計を支えていない	750	47.5
(無回答)	52	3.3
全 体	1,580	100.0



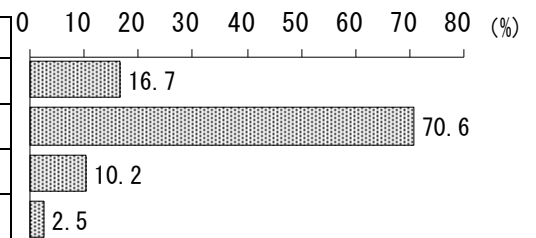
5. 世帯主職業

	基数	構成比	
自営業	1 農林漁業	14	1.9
	2 商工サービス業	27	3.6
	3 自由業	38	5.1
従家業族	4 農林漁業	1	0.1
	5 商工サービス業	3	0.4
	6 自由業	3	0.4
勤め人	7 管理職	104	13.9
	8 専門技術・事務職	134	17.9
	9 販売・サービス職	79	10.5
	10 労務職	67	8.9
11 無職	251	33.5	
(無回答)	29	3.9	
全体 (「4.世帯内の地位」の2)	750	100.0	



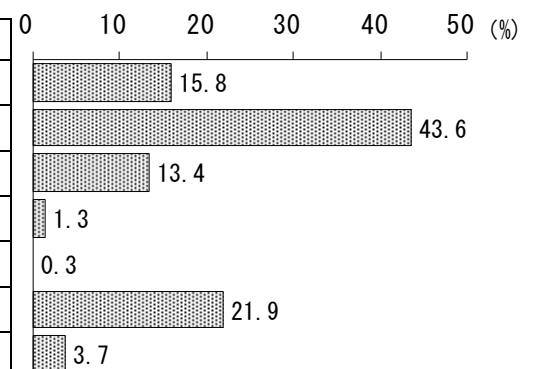
6. 未既婚

	基数	構成比
1 未婚	264	16.7
2 既婚 (配偶者有)	1116	70.6
3 既婚 (配偶者離死別)	161	10.2
(無回答)	39	2.5
全 体	1,580	100.0



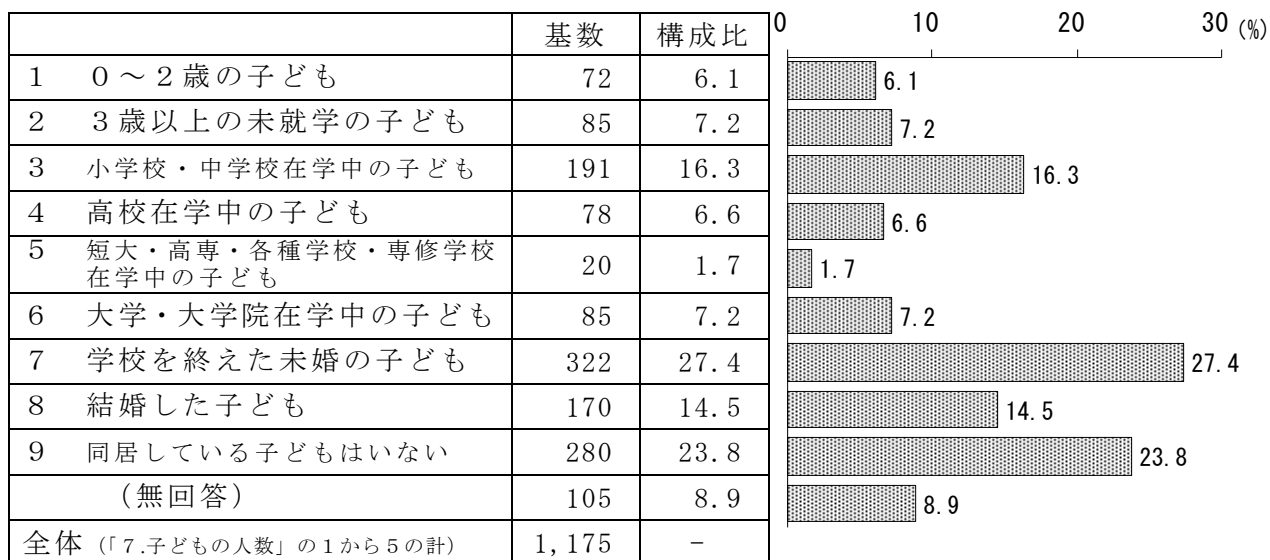
7. 子どもの人数

	基数	構成比
1 1人	250	15.8
2 2人	689	43.6
3 3人	211	13.4
4 4人	21	1.3
5 5人以上	4	0.3
6 子どもはいない	346	21.9
(無回答)	59	3.7
全 体	1,580	100.0

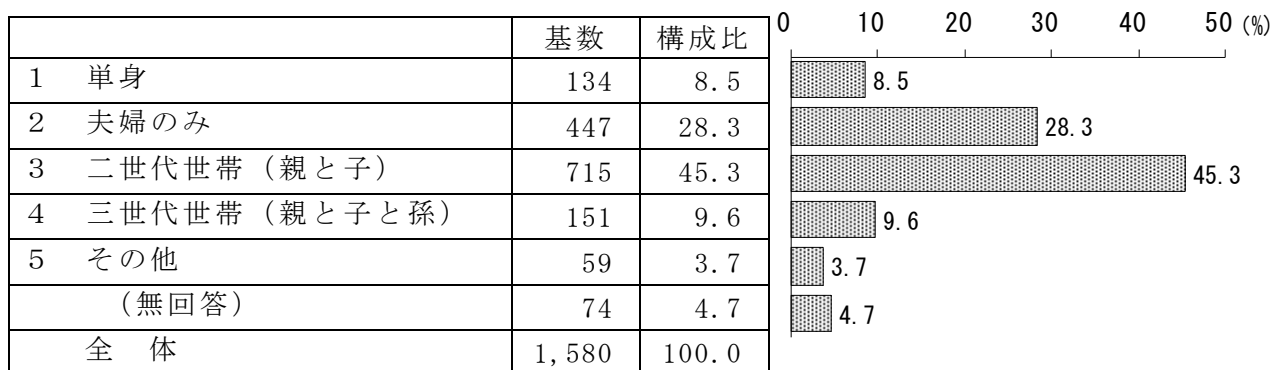


8. 子どもの成長段階

※1人の回答者が複数回答で行う設問であるため、基数・構成比ともに選択項目の合計が全体数を上回る。



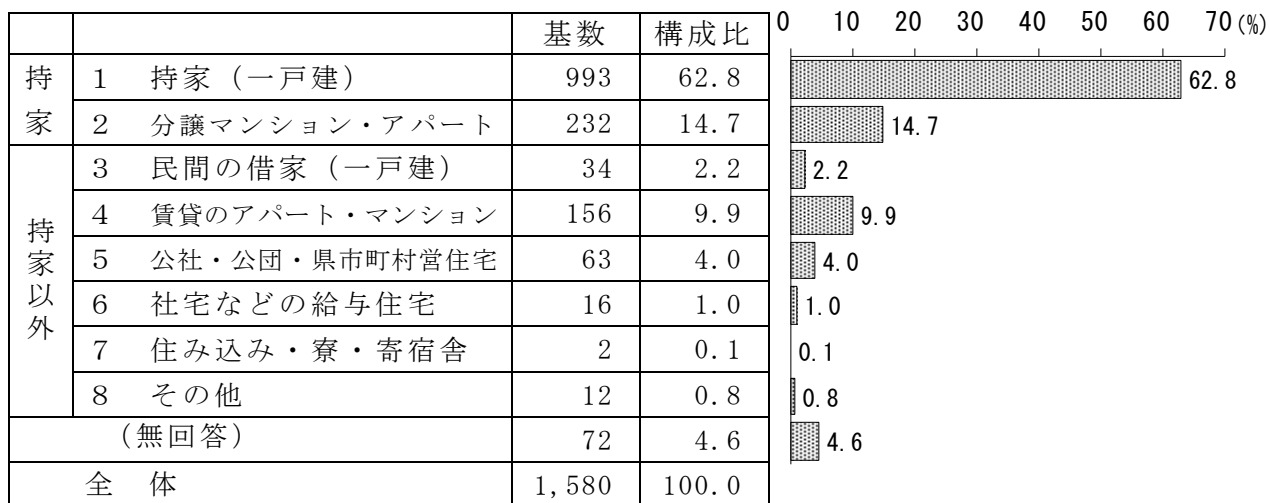
9. 家族構成



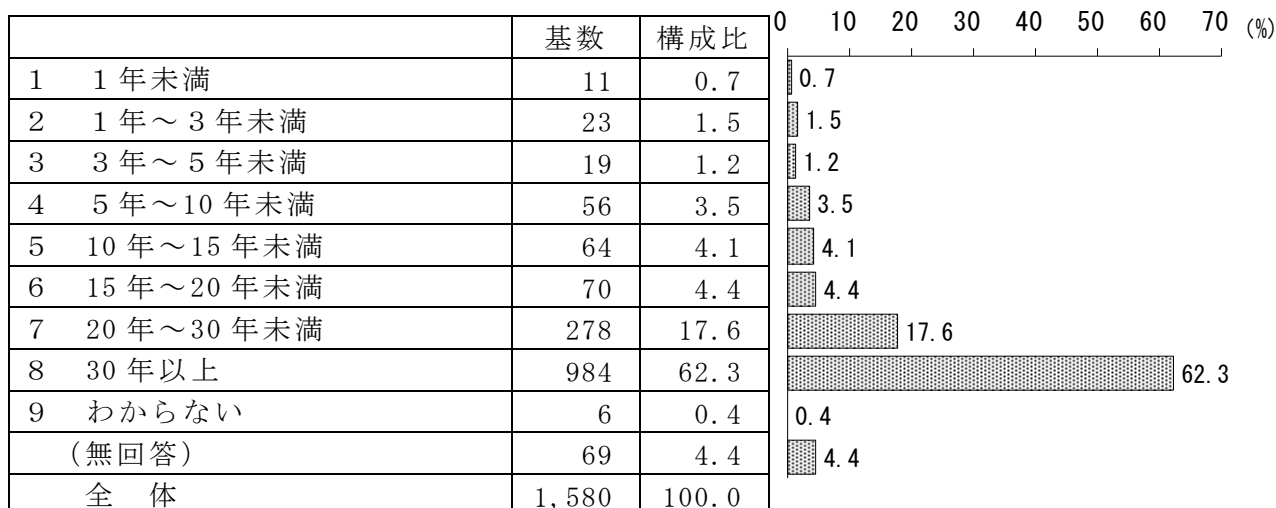
10. 高齢者の同居の有無



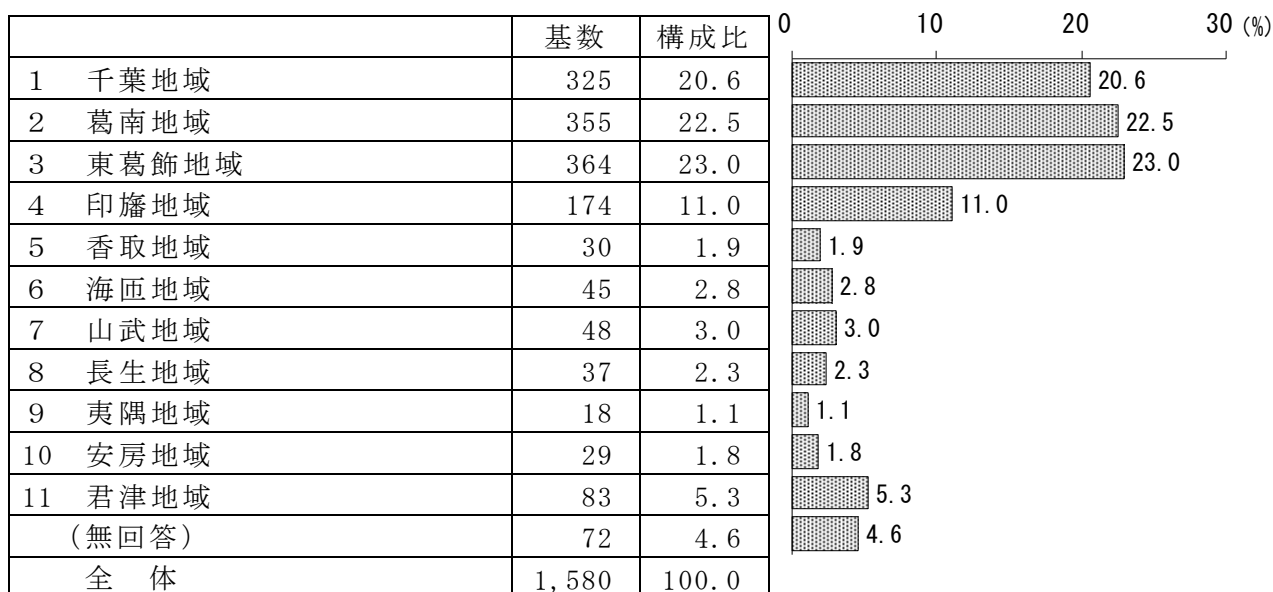
11. 住 宅



12. 県内居住年数



13. 地 域



(報告書の見方)

本報告書を読む際に、次の点に留意してください。

- (1) 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が100%にならないことがある。
- (2) 基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率は件数を100%として算出した。
- (3) 1人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
- (4) 前回調査の設問から、分かりやすく実態に合わせたものにするため、表現等を変更したものがある。
- (5) 地域別、性・年齢別の分析において、サンプル数の少ない属性の分析については、グラフ上で数値が高いものでも有意差がなく、分析で触れていない場合がある。
- (6) この調査の標本誤差は次の式によって得られる。但し、信頼度を95%とする。

$$b = 2 \sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差
 N = 母集団数
 n = 比率算出の基数 (サンプル数)
 P = 回答比率

次に、本調査の標本誤差の早見表をあげる。

回答比率 (P)		基数 (n)				
		10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
総数	1,580人	± 2.13%	± 2.85%	± 3.26%	± 3.49%	± 3.56%
千葉地域	325	± 4.71%	± 6.27%	± 7.19%	± 7.68%	± 7.84%
葛南地域	355	± 4.50%	± 6.00%	± 6.88%	± 7.35%	± 7.50%
東葛飾地域	364	± 4.45%	± 5.93%	± 6.79%	± 7.26%	± 7.41%
印旛地域	174	± 6.43%	± 8.58%	± 9.82%	± 10.50%	± 10.72%
香取地域	30	± 15.49%	± 20.65%	± 23.66%	± 25.29%	± 25.82%
海匝地域	45	± 12.65%	± 16.86%	± 19.32%	± 20.65%	± 21.08%
山武地域	48	± 12.25%	± 16.33%	± 18.71%	± 20.00%	± 20.41%
長生地域	37	± 13.95%	± 18.60%	± 21.31%	± 22.78%	± 23.25%
夷隅地域	18	± 20.00%	± 26.66%	± 30.55%	± 32.66%	± 33.33%
安房地域	29	± 15.75%	± 21.01%	± 24.07%	± 25.73%	± 26.26%
君津地域	83	± 9.31%	± 12.42%	± 14.22%	± 15.21%	± 15.52%
男性	685	± 3.24%	± 4.32%	± 4.95%	± 5.29%	± 5.40%
女性	874	± 2.87%	± 3.83%	± 4.38%	± 4.69%	± 4.78%